



榮康行 医師
(吉備医師会から)

日本では、毎年9万人以上の方が大腸がんにかかっています。がんによる死亡者数をみると、大腸がんは3番目に多く、女性だけでみると1番です。

発症の要因は、遺伝的なものや、食生活の欧米化、喫煙、アルコール、肥満、加齢などです。早期の大腸がんであれば、97%くらいは治りますので、早期発

今月のテーマ
大腸がんの予防

積極的に検査を受けましょう

見が大切です。しかし、初期には自覚症状はほとんどありません。がんが進行するにつれて、いくつかの兆候が現れてきます。

代表的な症状は、出血(血便)、便通異常です。痔からの出血は、真っ赤な鮮血が多いですが、大腸がんの出血では淡い出血や、暗赤色です。さらに、便やガスがたまって腸閉塞を起こすこともあります。

大腸がんを発見するための検査には、「便潜血検査」と「内視鏡検査」などがあります。便潜血検査は、目に見えないほどの血液を調べることができます。また、

検査の感度も非常に良いです。無症状の人から、大腸がんの精密検査が必要な人を見つけ出す、非常に簡単で有効な検査法です。

内視鏡では、腸全体を観察します。見つかる病気の多くはポリープです。ポリープは大きくなるほどがんを伴っている可能性が高いため、多くの場合、内視鏡で切除されます。

今年度から40歳から60歳までの特定の年齢に該当する人には、大腸がん検診無料クーポン券が送付されます。これを活用して、積極的に検査を受けましょう。

安全・安心
総社署からのすすめ

万引き・犯罪被害防止

万引きや自転車盗などの非行は、早く見つけて適切な措置をとらないと悪質な非行に移行する危険性がとても高いです。それまでに非行を犯したことの無い子どもが、おもしろ半分商品などを盗み、ときには友人に自慢げに話すことがあります。

「盗み」は犯罪行為で、絶対に許されないということをよく指導してください。

子どもの非行・犯罪被害の防止

■家庭内暴力

子どもが親や兄弟に暴力を振るうという問題は、家庭内で発生するため、外部からはあまり気付くことができません。

家庭内だけで問題を解決しようとせず、警察など適切な機関に相談して、周囲の協力を得て解決してください。

■家出・無断外泊

家出や無断外泊は、生活費に困って盗みや恐喝などの非行を犯したり、犯罪の被害者になったりする恐れが高く、たいへん危険な行為です。

家庭内で話し合い、子どもの話に耳を傾けてください。

■携帯電話の危険性

携帯電話は、インターネットとつながっています。インターネット上には、わいせつな情報、暴力的な情報、犯罪に巻き込まれる情報など、さまざまな違法・有害情報が存在しています。

子どもに携帯電話を持たせる場合は、有害サイトのアクセスを制限するフィルタリングサービスを活用し、子どもを有害な環境から守りましょう。また、子どもの携帯電話の使い方について、保護者がしっかり関心をもち、使い方、危険性、マナーを親子がいっしょに考え、家庭でのルールを作りましょう。

監修・問い合わせ 総社警察署 (☎94-0110)

清梁園の指定管理者を募集

申請先・問い合わせ

清梁園と山手福祉センター 健康づくり課長寿係 (☎83373)
吉備路もてなしの館 商工観光課観光プロジェクト係 (☎8277)

山手福祉センター、吉備路もてなしの館も募集

清梁園と山手福祉センター、吉備路もてなしの館の指定管理者を法人や団体などを対象に公募します。指定期間は、平成24年4月1日から平成29年3月31日までの5年間です。募集要項は、担当する課の窓口(開庁日のみ)で配布するほか、市のホームページからもダウンロードできます。

清梁園・デイサービスセンター・清梁園、山手福祉センターの募集要項の配布は、9月1日(木)から20日(火)まで、申請期間は10月6日(木)から20日(木)までです。

▼清梁園・デイサービスセンター・清梁園

清梁園は養護老人ホーム。施設の管理や運営をはじめ、入所者・利用者の養護などが業務です。
応募資格 市内で特別養

護老人ホームか老人保健施設の運営実績がある社会福祉法人か医療法人

▼山手福祉センター

山手福祉センターは複合的な介護施設。施設の管理や運営をはじめ、援護の必要な高齢者の在宅支援、介護保険制度に関係する各種事業などが業務です。
応募資格 市内を対象施設と同等の高齢者施設の運営実績がある社会福祉法人

▼吉備路もてなしの館

吉備路もてなしの館、吉備路観光の拠点施設。施設の管理や運営をはじめ、観光案内、飲食、物産の販売などが業務です。
応募資格 市内に営業所などをもつ団体であり、管理運営に必要な許認可を取得していること
公募要項の配布 9月1日(木)から20日(火)まで
提案書の提出期限 10月14日(金)

ご当地ナンバープレート

フォトコンテスト

「ご当地プレートとわがまち“そうじゃ”」～ひと・文化・自然とのコラボレーション～をテーマに、右の写真のご当地ナンバープレートが写っている写真を募集します。



応募期間 11月15日(火)から30日(水)まで (11月30日の消印有効)

応募規定 ワイド四つ切か携帯電話の写真のいずれかのカラー作品で、1人2点まで
応募方法 作品の題名、住所、氏名、年齢、電話番号、撮影年月日、撮影場所を書いた紙を作品裏面に貼るか、携帯電話の場合は、メール文にこれらの項目を記入し、作品を添付して送信
賞 最優秀賞1点(3万円相当の賞品)、優秀賞2点(1万円相当の賞品)、入選5点(5000円相当の賞品)、佳作5点(3000円相当の賞品)

※作品に写るプレートの所有者や第三者との問題については、応募者が責任を負うものとします。
※携帯写真は、できる限り大きな画像サイズが好ましいのですが、2メガバイト以内としてください。

応募先・問い合わせ 税務課税政係 (☎92-8238、中央一丁目1番1号、bosyu@city.soja.okayama.jp)